

別記様式第10（じゅうたん等）

防災処理設備及び器具の説明書

区分		名称(型式)	寸法・能力	台数	備考	
防災性能を付与するための設備及び器具	イ 鑑別に必要な器具				輸入販売業につき、設備なし	
	ロ 防災薬剤の調合に必要な器具					
	ハ 均一に防災性能を与えることができる設備					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とする。
 2 「名称(型式)」の欄は、所有している設備及び器具ごとに列記すること
 3 製造業者のうち防災性能を与えるための処理を要しない生地、その他の材料を製造する者にあつては、「防災性能を付与するための設備」の欄は、記載しないこと。
 4 「寸法・能力」の欄には、「名称(型式)」の欄に記載されている設備又は器具の寸法及び性能の他に、その設備又は器具によって防災性能を付与するための方法及び設備又は器具の保守点検の方法を記載すること。ただし、設備又は器具によって防災性能を付与するための方法の記載については、防災性能を付与するための工程についての資料を添付することで代えることができる。

別記様式第12（じゅうたん等）

品質管理のための機器の説明書

区分		名称(型式)	寸法・能力	台数	備考
品質管理のための機器	イ 防災性能測定機器 (所有、その他) ① ②	① 消防法施行規則第4条の3に規定する○○○製燃焼試験装置一式 又は ② (公財)日本防災協会に常時依頼する (依頼書添付)			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とする。
 2 「名称(型式)」の欄は、所有している機器ごとに列記すること。
 3 「防災性能測定機器」の欄は、該当する箇所に○印を付し、「その他」の場合には、「備考」の欄に機器借受先又は随時依頼することができる試験機関名を記載すること。
 4 「寸法・能力」の欄には、「名称(型式)」の欄に記載されている機器の寸法及び性能の他に、その機器の品質管理に対する使用方法及び校正の方法を記載すること。

※自社の場合は、所有を○で囲み、①の要領で記入すること。
 ※他の機関へ依頼する場合は、その他を○で囲み、②の要領で記入すること。
 ただし、(公財)日本防災協会以外へ依頼する場合は、「試験番号取得のための防災性能試験は、(公財)日本防災協会に依頼、品質管理のための防災性能試験は、○○○に常時依頼する。」旨を記入し、依頼試験機関の承諾書を添付すること。